

諫早市教育委員会会議録

平成27年第6回（5月定例）

平成27年第6回（5月定例）教育委員会

- 1 日 時 平成27年5月27日（水） 15時30分～16時00分
- 2 場 所 諫早市役所 7階 会議室7-1
- 3 出席者 委員長 大石 竜基
委 員 緒方 正親
委 員 秀島 はるみ
委 員 宮本 峻光
教育長 平野 博
- 4 会議に出席した職員
教育次長 石橋 直子
教育総務課長 川本 正博
学校教育課長 江口 武
生涯学習課長 西尾 和弘
- 5 議題
教育長の報告

会議録署名人の指名

平野教育長と大石委員長を会議録署名人に指名

会議録の承認

- 平成27年第5回（4月定例）教育委員会の会議録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長等の報告の要旨

1 教育長の報告

○運動会、体育大会について

今月は、17日の日曜日に中学校12校、24日に小学校13校で運動会、体育大会が開催された。私は、中学校、小学校各3校の様子を見学した。いずれも天候に恵まれ事故もなく無事終了することができた。

また、31日に小学校6校が開催する。残りの小学校9校、中学校2校は9月、10月の開催となっている。去年は国体の関係で春に開催を変更した学校が3校あったが今年は元に戻している。

○全国都市教育長協議会総会及び研究大会について

5月21日、22日に神奈川県厚木市において、全国801都市加盟の第67回全国都市教育長協議会総会及び研究大会が開催され、出席した。長崎県からは、6都市が出席した。21日の大会には文部科学省大臣官房中岡審議官による「新しい時代の教育」をテーマにした新教育委員会制度、コミュニティスクール、小中一貫教育、学校統廃合などの8つの項目について文部科学省としての説明と講演をいただいた。

また午後からの教育研究部会では、教育行財政部会に参加したが、文科省初等中等教育局堀野企画官から改正後の教育委員会制度の現状と課題について、初等中等教育局児童生徒課坪田課長から貧困家庭への支援策、川崎市の事件の文部科学省の対応についてなどの情報提供があったところである。

夕方から東海大学副学長の柔道金メダリストの山下泰裕氏から「人を育てる、人に育てられる」をテーマに講演があった。翌日は、分野別研究発表と

して、教育行財政分野で岐阜市、学校教育で愛媛県高松市、生涯学習分野で岡山県浅口市からの発表があり、閉会行事の中で次期開催地の徳島市から挨拶があったところである。

○諫早市自治会長会議について

25日に27年度の諫早市自治会長会議が開催され、市への質問事項の中で中央支部から諫早公園の整備計画について質問があった。

将来の市民の有効活用のために諫早市はどうか整備をしようとしているのかとの質問に対し、諫早公園は国指定の天然記念物として貴重な文化財として保護する部分と公園として活用する部分とを区分けして管理するために、現在、諫早市城山暖地性樹叢保存管理計画を策定するため、植物の分布調査と保存管理計画策定のための委員会を設置し、今年度中に策定するとの答弁をしたところである。

○6月市議会について

6月12日から定例6月市議会が開催されるが、教育委員会からは3件で4本の議案を提案する予定である。コンピュータの財産取得で1件、集会施設の財産処分1件2議案、交通事故の損害賠償で1件の3件の予定である。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

運動会で熱中症の症状がでた児童生徒はいなかったのか。

[教育長]

運動会の当日に事故はなかったが、数日後のクラブ活動の時と体育の授業中に症状が疑われるような子どもがいた。運動会の疲れが残っていたと思われる。

[委員]

軽症の場合は1週間、入院後は少なくとも2週間程度、運動等を控えさせることが必要である。熱中症後の次の運動までのもっていき方について指針がでている。復帰するまでの期間を十分とるよう学校現場へ周知すべきである。

[委員]

明確なルールづくりを行い、学校医や学校現場に対して適切な指示が必要である。子ども達も大会前に無理をしてしまうことになる。

[教育長]

全国的にも緊急搬送された事例もあるので、学校に対し適切な対応について指導を行っていきたい。

《学校教育課長の報告》

- 平成27年度研究指定校の状況について
- 平成27年度教育週間の実施計画について

《生涯学習課長の報告》

- メディア使用・諫早ルール（諫早市PTA連合会）について
[委員]

メディア使用のルールづくりは、親子のコミュニケーションにつながる大事なことでもあるため、継続して実施できるようお願いしたい。

その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

16時00分閉会